

部長会議開催結果 概要

●日時	平成 30 年 5 月 1 日（火） 午後 1 時 30 分から午後 2 時 50 分まで																				
●場所	西庁舎 3 A 会議室																				
●出席者	<p style="text-align: center;">■は出席（代理出席は○）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>■ 市長</td> <td>■ 副市長</td> <td>■ 教育長</td> <td></td> </tr> <tr> <td>■ 政策部長</td> <td>■ 市長公室長</td> <td>■ 危機管理監</td> <td>■ 財務部長</td> </tr> <tr> <td>○ 市民活動課長</td> <td>■ 市民部専任参事</td> <td>■ 福祉部長</td> <td>■ こども健康部長</td> </tr> <tr> <td>■ 環境産業部長</td> <td>■ 建設部長</td> <td>■ 都市部長</td> <td>■ 上下水道局長</td> </tr> <tr> <td>■ 教育部長</td> <td>■ 消防長</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	■ 市長	■ 副市長	■ 教育長		■ 政策部長	■ 市長公室長	■ 危機管理監	■ 財務部長	○ 市民活動課長	■ 市民部専任参事	■ 福祉部長	■ こども健康部長	■ 環境産業部長	■ 建設部長	■ 都市部長	■ 上下水道局長	■ 教育部長	■ 消防長		
	■ 市長	■ 副市長	■ 教育長																		
■ 政策部長	■ 市長公室長	■ 危機管理監	■ 財務部長																		
○ 市民活動課長	■ 市民部専任参事	■ 福祉部長	■ こども健康部長																		
■ 環境産業部長	■ 建設部長	■ 都市部長	■ 上下水道局長																		
■ 教育部長	■ 消防長																				
	進行：副市長 事務局：企画課長、課長代理 陪席 秘書課長																				
●会議	<p>1 市長あいさつ</p> <p>2 協議事項 庁舎事務室等の配置替え計画の変更について 資産経営課</p> <p>3 報告事項</p> <p>(1) 「秦野市オリジナル婚姻届」等の作成について 戸籍住民課</p> <p>(2) 公共下水道普及促進の指標として「接続率」を使用することについて 営業課</p> <p>(3) 西中学校多機能型体育館等整備の基本設計について 教育総務課、生涯学習文化振興課、建築住宅課</p> <p>(4) 土地利用委員会調整部会における審議案件について 開発建築指導課</p> <p>4 議員連絡会（5月16日）への報告事項</p> <p>(1) 公共下水道普及促進の指標として「接続率」を使用することについて 営業課</p> <p>(2) 西中学校多機能型体育館等整備の基本設計について 教育総務課、生涯学習文化振興課、建築住宅課</p> <p>5 その他</p>																				
●会議概要	<p>1 市長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新年度が始まり、早いもので1か月が経った。4月に異動になった職員も新しい職務に慣れて力を発揮してくれているものと思う。新採用職員へのフォローをお願いしたい。 ・ 先月、重要施策ヒアリングを実施した。部局長から説明を受け、検討事項の指示などをしたが、事前に準備をしてもらい、有意義なヒアリングとなった。市民のために何が必要かを考え、横串を刺すように組織一体となった対応をしてほしい。また、進行管理を行い、スピード感を持って対応すること。 ・ 現総合計画に位置づけられている事業についてもヒアリングを行う予定である。その準備も含め、対応をお願いする。 ・ 私への「ハウ・レン・ソウ」を徹底してもらっているが、相談の際、担当部署としての考えをまとめた上で指示を仰ぐこととしてほしい。簡潔なものでよいので、できるだけ資料を用意した上で投げ掛けしてほしい。 <p>2 協議事項 庁舎事務室等の配置替え計画の変更について 資産経営課 【説明】 資料に基づいて説明 【意見・質疑】</p> <p>Q. 講堂と市長応接室の間の扉は、音漏れのおそれがあるが対策はどうか。</p> <p>A. 遮音性の高い扉を考えているが、建築住宅課とよく相談したい。</p>																				

(意見)

スペースがどうしてもないときに応接室を使用できればよく、自由に行き来できなくてもよいのではないか。

遮音性と併せて、扉の必要性についてもよく確認すること。

Q. 生涯学習文化振興課横のスペースは、相談室としては使用しないか。

A. 間仕切りなどは設けず、打合せ程度ができるスペースとしたい。

Q. 西庁舎3B会議室と契約課の間、また、危機管理監室と改札室の間の遮音性はどうか。また、市民活動支援課と自動販売機の間の間仕切りは取れなかったのか。

A. ここでは必要最小限の対応とし、今後の組織見直しに合わせて調整することとしたい。

(意見)

災害対策本部を3A会議室と共同で使用するため、ホワイトボードなど本部の運営に必要な設備等の整備に配慮をお願いしたい。

3 報告事項

(1) 「秦野市オリジナル婚姻届」等の作成について

戸籍住民課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

Q. 届けの宛名が「殿」になっているが、その取扱いはどうか。

A. 現在は、国の書式に従っているため「殿」になっている。

Q. 3年のプロポーザルということだが、図柄の見直しはできるのか。

A. 年1回見直しができる。

(意見)

元号が来年変わるが、その際、「殿」の表記についても併せて検討してほしい。

Q. 年間でどのくらい届けが出ているのか。

A. 29年度の受理件数は1,441件で、うち、秦野市の窓口に出されたのは593件である。

Q. 広告の見直しの際は、市の審査は入るのか。

A. 広告が適切なものかどうかの審査を行う。

(2) 公共下水道普及促進の指標として「接続率」を使用することについて

営業課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

Q. 今回見直しをする理由は何か。

A. 下水道を使える人口である「人口普及率」が国の整備の指針となっており、その区域の中で下水道に接続している人の割合が「水洗化率」となるが、「人口」の捉え方が全国でバラバラであり、正確性に欠ける面がある。業務指標としては、客観性と即応性が必要であることから、本市が上下水道を統合した利点を生かし、「接続率」を指標とすることとした。

Q. 即応性ということだが、どのくらいの頻度で情報が更新されるのか。

A. システムにより、即時に状況を把握できる。

(3) 西中学校多機能型体育館等整備の基本設計について

教育総務課、生涯学習文化振興課、建築住宅課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

Q. 現公民館の面積は概ね確保されているか。

A. 現公民館が約1,040㎡で、この生涯学習機能部分が約960㎡となる。

Q. 防災備蓄倉庫がいびつな形になっている理由は何か。

A. 下水道の本管が敷地内に入っており、また、国道246号と平行とするためこのような形となっている。

Q. 現防災備蓄倉庫は引き続き使用するのか。

A. 新施設整備後は、学校の倉庫として使用する予定である。

Q. プールの東側の敷地は何に使うのか。車は入れるようにするのか。

A. オープンスペースとしている。車の乗り入れについては今後検討したい。

(意見)

・消防署からサイレン等の音が発生するが、設計の中で配慮をお願いしたい。

・本町公民館においてディスプレイをデモ的に市民に利用してもらっているが、移動式調理台への設置の検討をお願いしたい。

・体育館は災害時に避難所となるため、網戸の設置をお願いしたい。

(4) 土地利用委員会調整部会の審議案件について

開発建築指導課

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】なし

4 議員連絡会（5月16日）への報告事項

(1) 公共下水道普及促進の指標として「接続率」を使用することについて 営業課

(2) 西中学校多機能型体育館等整備の基本設計について

教育総務課、生涯学習文化振興課、建築住宅課

5 その他

教育部長から「学校業務改善方針」の説明及び協力の依頼があった。

－14:50 閉会－